

ban, forbid, prohibit の対照意味分析

The Contrastive Semantics of 'ban', 'forbid', and 'prohibit'

鳥居 孝栄*

*福島工業高等専門学校一般教科

Kouei Torii

Fukushima National College of Technology, Department of General Education

(2009年8月19日受理)

This paper offers a contrastive analysis of the meanings of 'ban', 'forbid', and 'prohibit.' The analysis was made based on the descriptions of these words in dictionaries and their uses in newspapers and other articles. The results of the analysis show that 'ban' means to refuse to allow by authorities, 'forbid' means to refuse to allow officially or personally, and 'prohibit' means to refuse to allow by laws or rules.

Key words: contrastive, meaning, authority, personal, law

1 はじめに

筆者は、ここ数年英語の類義語の意味分析に取り組んでいる。鳥居(2005)¹⁾では completely, perfectly, thoroughly を、鳥居(2006)²⁾では origin, root, source を、鳥居(2008)³⁾では actual, real を、それぞれ分析した。今回は、日本語に訳した場合、同じように「禁止する」の意味になる動詞 ban, forbid, prohibit を対象として、意味分析を試みる。

分析の方法はこれまでと同様で、まず辞書・辞典の記述から大きな見通しを立て、次いで実際に収集した用例から分析・考察をさらに推し進めることにする。

2 辞書・辞典の記述

ここでは、辞書の記述から、ban, forbid, prohibit の意味の違いについて、大きな見通しを立ててみる。参照した辞書は、小学館 Progressive English-Japanese Dictionary (1987)⁴⁾、小学館 Random House English-Japanese Dictionary (1994)⁵⁾、三省堂 The New Global English-Japanese Dictionary (1994)⁶⁾、研究社 New College English-Japanese Dictionary (1994)⁷⁾、大修館 Genius English-Japanese Dictionary (1994)⁸⁾、ベネッセ New Proceed English-Japanese Dictionary (1994)⁹⁾、桐原書店 Longman Dictionary of Contemporary English (1987)¹⁰⁾ の7つである。

最初に、これら3語に対して辞書で与えられている訳語に注目してみた。もちろん、3語とも「禁止する」という訳語は与えられているが、この他に、forbid と

prohibit には、「妨げる」という訳語がある。一方 ban には、やや古い用法だが、「追放する」の訳語がある。例文を挙げておこう。ただし、「追放する」の例文は載っていないかった。

- (1) The treaty bans underground nuclear tests. (Proceed) (禁止する)
- (2) The law forbids animals in hotel rooms. (College) (禁止する)
- (3) Smoking in this railway carriage is strictly prohibited. (Longman) (禁止する)
- (4) The river forbids the approach of the army. (Random) (妨げる)
- (5) His poor eyesight prohibited him from becoming a pilot. (Proceed) (妨げる)

3語の違いをまとめると、Table 1 のようになる。(○は用法があることを、×は用法がないことを示す。)

辞書の例文を見ていて、次に気づいたのは、「何を」禁止するかについての表現方法の違いである。

- (6) Alcohol is prohibited in public parks. (Progressive)
- (7) My father forbade me the use of his car. (Global)
- (8) Our school prohibits our going to the movies alone. (Genius)
- (9) The authorities banned visitors from smoking in the building. (Progressive)
- (10) She forbade me to join the party. (Genius)

Table 1 Meanings of 'ban', 'forbid', and 'prohibit' in dictionaries

意味の種類	ban	forbid	prohibit
「禁止する」	○	○	○
「妨げる」	×	○	○
「追放する」	○	×	×

(11) My father forbade that I should use his car.
(Global)

(6)は名詞で禁止する「物」を表している。(7)も同じく名詞を使っているが、「物」ではなくて「行為」を表している。(8)~(11)も「行為」を表しているが、それぞれ、動名詞、目的語+from 動名詞、目的語+to 不定詞、that 節で表現している。これらのうちの表現方法を使用するかについて、3語の間に違いがあることに気がついた。

次に違いとして目についたのは、「だれが」「だれに」対して禁止するかという点である。たとえば、

(12) The dictator banned all newspapers and books that criticized his regime. (Random)

(13) Her father forbade her to marry the man. (College)

(14) The rules prohibit students from drinking. (College)

について、「だれが」禁止しているかを比べてみると、(12)は「権威者が」、(13)は「ごく普通の個人が」、(14)は「法・規則が」、それぞれ禁止している。「だれに」対して禁止しているかを比べてみると、(12)は「世間一般の人々に」、(13)は「特定の人に」、(14)は「ある範疇(タイプ)の人々に」、それぞれ禁止している。辞書の例文を調べてみると、3語の間には、「だれが」「だれに」対して禁止するかという点について、明らかに傾向の違いがあることがわかった。

そこで、以下、1)「何を」禁止するかについての表現方法と、2)「だれが」「だれに」対して禁止するか、という2点について、3語の違いをまとめてみることにする。「追放する」という意味は ban にしかなく、しかもやや古い用法なので除くことにし、「禁止する」という意味の場合と「妨げる」という意味の場合について、違いをまとめてみる。

◎「禁止する」の意味の場合

1)「何を」禁止するか表現方法の違い

(6)~(11)に示したような表現方法のうちで、どの表現

Table 2 Comparison of expressions of the objects of 'refusing to allow' in dictionaries

「何を」	ban	forbid	prohibit
名詞(物)	○	○	○
行為を表す名詞	○	○	○
動名詞	○	○	○
目的語+from 動名詞	○	○	○
目的語+to 不定詞	×	○	×
that 節	×	○	×

方法が使用可能かを、辞書にその用法についての記載があるかどうかで判断してまとめてみると、Table 2のようになる。記載が無いからといって、使用不可能とは限らないのであるが、7つの辞書のいずれかに用法が記載してあれば使用可能と判断したので、おおよその傾向は把握できていると思われる。Table 2から、「何を」禁止するか表現方法については、名詞(物)、行為を表す名詞、動名詞、目的語+from 動名詞は、3語とも使用可能であるが、目的語+to 不定詞、that 節は、forbidのみ使用可能であるという違いが指摘できる。例文としては、(6)~(11)を参照していただきたい。

一つ問題がある。「禁止する」の意味の場合、目的語+from 動名詞は、3語とも使用可能と述べたが、forbidの例は小学館の辞書のみであった。forbidの場合は、目的語+to 不定詞、that 節が使用可能な反面、目的語+from 動名詞はあまり使用されない可能性もありそうである。小学館の辞書の例を一つ挙げておこう。

(15) We are forbidden from holding another job. (Random)

2)「だれが」「だれに」禁止するかの違い

まず「だれが」禁止するかの違いについて例文を調べてみると、もちろん「法・規則が」禁止するのは3語とも例文はあるが、その他に、banは特に「権威者・組織」が多く、forbidは「ごく普通の個人」が多かった。prohibitは全て「法・規則が」禁止する例であった。次に「だれに」対して禁止するかの違いについて例文を調べてみると、banとprohibitは「世間一般の人々」が多く、forbidは「特定の人」が多かった。またprohibitには「ある範疇(タイプ)の人々」の例もかなり見られた。例文としては、(12)~(14)を参照していただきたい。

◎「妨げる」の意味の場合

1) 「何を」妨げるかの表現方法の違い

Table 2と同様の方法で、「何を」妨げるかの表現方法の違いについてまとめると、Table 3のようになる。例文が少なく、あまりはっきりしないのであるが、傾向としては、forbidは目的語+to 不定詞、prohibitは目的語+from 動名詞がそれぞれ多かった。例文をいくつか挙げておこう。

- (16) The accident forbade us to carry out the plan.
(Genius)
- (17) The expenses prohibit a vacation this year.
(Random)
- (18) Our budget prohibited further increase in expenditure. (Global)
- (19) The rain prohibited us from going out.
(Global)

2) 「だれが」「だれに」対して妨げるかの違い

例文を調べてみたが、「妨げる」の意味の場合、「だれが」「だれに」対して妨げるかということについては、forbidとprohibitの違いは感じられなかった。いずれの場合も、「状況・境遇」などが、その状況や境遇にかかわっている「当事者」に対して妨げるという意味であった。(4)、(5)、(16)~(19)を参照していただきたい。

以上まとめると、辞書の記述から3語の違いとして目につくのは、1) 「何を」禁止する・妨げるかの表現方法の違い、2) 「だれが」「だれに」対して禁止するかの違い、の2点である。3の実例の考察においても、この2点を中心に、3語の違いを探ることにする。

最後に、3語の意味の違いについて、辞書に載っていた記述の主なものを紹介しておこう。

(20) Global

ban:社会的・法的な禁止

forbid:禁止の意味で最も普通の語；主語は親・雇主・医師が多く、その禁止が守られるのが当然と期待される。

prohibit:形式ばった語で「権力、法律による禁止」を表す。

(21) Genius

ban:<出版・行動など>を(法的に)禁止する。

forbid:個人が禁止する場合

prohibit:<法・団体などが><行為・事>を禁止する。

Table 3 Comparison of expressions of the objects of 'preventing' in dictionaries

「何を」	ban	forbid	prohibit
名詞(物)	×	×	○
行為を表す名詞	×	○	○
動名詞	×	×	○
目的語+from 動名詞	×	△(非標準形)	○
目的語+to 不定詞	×	○	×
that 節	×	×	×

3 実例からの考察

2の考察で気づいた点について、実例からさらに考察してみる。実例は新聞(The Japan Times 以下 J.T.) や論説などから、banを55例、forbidを51例、prohibitを51例収集した。

まず、収集した実例を、Table 1の枠組みに従って分類集計してみると、Table 4のようになった。banに「追放する」の例が1例見つかったが、残念ながら、「妨げる」の用例は、3語とも見つからなかった。残りは全て「禁止する」の例であった。やはり、3語とも「禁止する」の用法の頻度が高いことが予想される。「禁止する」の例は後で挙げることにし、とりあえず、banの「追放する」の例を挙げておこう。

- (22) Sri Lanka's President Chandrika Kumaratunga declared a state of emergency Saturday, hours after her foreign minister, an ethnic Tamil who led efforts to ban the Tamil Tiger rebels as a terrorist organization, was assassinated at his home.

(J.T. Monday, August 15, 2005 p.1)

次に、2で指摘した、「何を」禁止するかの表現方法の違いと「だれが」「だれに」対して禁止するかの違いについて、収集した実例を分析してみることにする。(banの「追放する」の例は除く。)

◎「何を」禁止するかの表現方法の比較

収集した実例を Table 2の枠組みに従って分類集計してみると、Table 5のようになった。(prohibitの合計数が1つ増えているのは、1つの動詞に目的語が2つある例が1例あったからである。) Table 5から大まかな傾向について指摘してみると、

Table 4 Frequency of each meaning of 'ban', 'forbid', and 'prohibit' in actual uses

意味の種類	ban	forbid	prohibit
「禁止する」	54	51	51
「妨げる」	0	0	0
「追放する」	1	0	0
計	55	51	51

- ① 「名詞(物)」、「行為を表す名詞」は ban と prohibit に多い。
- ② 「動名詞」は3語ともある程度実例が見つかったが、「目的語+from 動名詞」は ban と prohibit に用例が見つかり、特に prohibit に多かった。2で、forbid のこの用例は辞書でも少ないことを指摘したが、実例では皆無であった。
- ③ 「目的語+to 不定詞」は forbid に圧倒的に多く見つかった。ban は、Table 2の通り、実例でも皆無であったが、prohibit は、辞書には例文はなかったものの、実例が1例見つかった。
- ④ 「that 節」は、残念ながら、実例は見つからなかった。

以下、代表例を挙げておく。

- (23) It is surely unfair to ban books just because they contain vocabulary which has become taboo since the books were written.
(Paul Snowden "Cultural Awareness" 桐原書店 (1988) p.30) (名詞(物))
- (24) The churches in this region were, for example, always in the fore-front of the movement for prohibiting the consumption of alcohol.
(Henry B. Parkes "The American Experience" 研究社 (1971) p.44) (行為を表す名詞)
- (25) He is to serve 18 months in jail and pay ¥10 million in fines. It is the first time that a Diet member has received a final conviction under a law that bans the taking of bribes through political mediation. (He: Kishiro Nakamura)
(J.T. Wednesday, January 29, 2003 p.16)
(動名詞)
- (26) A Republican-initiated bill is scheduled to be submitted to the House of Representatives this week that would prohibit the U.S. from removing Pyongyang from a list of states that

Table 5 Comparison of expressions of the objects of 'refusing to allow' in actual uses

「何を」	ban	forbid	prohibit
名詞(物)	13	4	8
行為を表す名詞	25	14	21
動名詞	13	8	9
目的語+from 動名詞	3	0	13
目的語+to 不定詞	0	25	1
that 節	0	0	0
計	54	51	52

sponsor terrorism before Japanese abductees in North Korea are released, according to congressional sources.

(J.T. Monday, September 24, 2007 p.1)

(目的語+from 動名詞)

- (27) Regulations in most countries forbid us to let genetically engineered creatures loose in the open air.
(Freeman Dyson "Infinite in All Directions" 南雲堂 (1989) p.60) (目的語+to 不定詞)
- (28) The delay, and the extension of the war into Cambodia, led to more protests at home, and he ordered the Central Intelligence Agency to investigate the protesters, although the agency was prohibited by law to operate inside the United States. (he: Nixon)
(Louis Heren "The Story of America" 英宝社 (1977) p.95) (目的語+to 不定詞)

◎ 「だれが」「だれに」禁止するかの比較

まず、「だれが」禁止するかの違いについて、実例を調べてみる。2の考察で、大まかに分類すれば、「権威者・組織」、「法・規則」、「ごく普通の個人」に分類できることを指摘したが、実例を見てみると、「慣習・ならわし」もいくつか出てきたので、これも加えて、4つに分類集計することにした。結果は Table 6 のようになった。

Table 6 から大まかな傾向について指摘すると、

- ① 「権威者・組織」は ban に多い。
- ② 「法・規則」は3語とも多数用例が見つかったが、

Table 6 Comparison of the subjects of 'refusing to allow' in actual uses

「だれが」	ban	forbid	prohibit
権威者・組織	27	13	6
法・規則	27	30	43
慣習・ならわし	0	6	2
ごく普通の個人	0	2	0
計	54	51	51

特に prohibit に多い。

- ③「慣習・ならわし」は prohibit にも見つかったが、forbid に多い。ban は皆無であった。
④「ごく普通の個人」は、数こそ少ないが、forbid のみ見つかった。

①、②、④は、2の考察に合致している。以下、代表例を挙げよう。

- (29) Authorities have detained 50 suspects in connection with an explosion in the Shiite holy city of Najaf, and have banned cars from entering the downtown area to prevent future car bombings, Gov. Adnan al-Zurufi said Monday.

(J.T. Wednesday, December 22, 2004 p.1)
(権威者・組織)

- (30) The 18th Amendment to the U.S. constitution prohibited the manufacture and sale of alcoholic beverages.

(Robert H. Walker "American Society" 南雲堂 (1980) p.72) (法・規則)

- (31) Well-mannered people were also strictly forbidden to say anything witty or clever. If anything of the kind was said, usually by a foreigner or a famous Irishman, at a dinner table, silence followed.

(Luigi Barzini "Modern Europe" 三修社 (1986) p.38) (慣習・ならわし)

- (32) The huntsman drew off the wolf's skin and went home with it; the grandmother ate the cake and drank the wine which Red-Cap had brought, and revived, but Red-Cap thought to herself: "As long as I live, I will never by myself leave the path, to run into the wood,

Table 7 Comparison of the indirect objects of 'refusing to allow' in actual uses

「だれに」	ban	forbid	prohibit
世間一般の人々	51	23	37
ある範疇 (タイプ) の人々	3	21	10
特定の人	0	7	4
計	54	51	51

when my mother has forbidden me to do so."

(Erich Fromm "The Forgotten Language" 松拍社 (1963) p.46) (ごく普通の個人)

次に、「だれに」禁止するかの違いについて実例を調べてみよう。2の考察で指摘した「世間一般の人々」、「ある範疇 (タイプ) の人々」、「特定の人」の分類に従って、集計してみると、表7のようになる。表7から、大まかな傾向について指摘してみると、

- ①「世間一般の人々」は、3語とも多数用例が見つかったが、ban, prohibit, forbid の順に多く、特に ban が多かった。
②「ある範疇 (タイプ) の人々」は、forbid に特に多かったが、prohibit にもある程度見つかった。
③「特定の人」は、forbid と prohibit のみ見つかり、ban は皆無であった。prohibit の4例は、全て国や組織を表すものであるが、一応「特定」であるので、ここに分類した。forbid の7例のうち5例が「特定の個人」を表すものであった。
①と③は2の考察に合致している。②に関しては、「ある範疇 (タイプ) の人々」の方が「世間一般の人々」よりは特定化しているため、forbid に合っていると考えられる。2の考察で、「ある範疇 (タイプ) の人々」は、prohibit に多いことを指摘し、また実例においてもある程度見つかったが、これは法や規則の適用範囲・対象を指定する場合であると考えられる。以下、代表例を挙げておこう。
- (33) One can see how assaults motivated by jealous quarrels and personal conflicts are more likely to have lethal results in the United States than in countries that ban the use of firearms.
(Marvin Harris "America Now" 松拍社 (1985) p.57) (世間一般の人々)
- (34) There are now businesses in the United States that forbid their employees not only to smoke

on the job but also at home!

(Jane Barnes Mack “Postmodern Culture in America” 朝日出版社 (1993) p.3) (ある範疇 (タイプ) の人々)

(35) The Supreme Court concluded that Nakamura had used his influence to prevent the FTC from filing charges against the group of builders and from investigating suspected bid collusion among its members. In doing so, the court expanded the scope of application of the law that prohibits politicians from taking bribes through mediation.

(J.T. Wednesday, January 29, 2003 p.16)

(ある範疇 (タイプ) の人々)

(36) He arrived off the coast of Hispaniola. He knew he had been forbidden to land, but his experience as a sailor told him a hurricane was near. He sent a message asking if he might shelter his ships in the harbor until the storm had passed. (He: Columbus)

(Scouler Anderson “The Story of Christopher Columbus” 成美堂 (1994) p.79) (特定の人)

以上、実例の考察から3語の違いについてわかったことをまとめてみよう。まず「何を」禁止するかの表現方法の比較からは、**ban** は名詞で表現することが多く、**prohibit** は名詞、動名詞で表現することが多く、一方**forbid**はto不定詞で表現することが多いという違いがあることがわかった。次に「だれが」「だれに」禁止するかの比較からは、**ban**は権威者・組織などが世間一般の人々に対して禁止することが多く、**prohibit**は法・規則が、その適用対象となる人々に対して禁止することが多く、一方**forbid**はそれだけでなく、ごく普通の個人が特定の人に対して禁止する場合も含む、という違いがあることがわかった。**prohibit**の「目的語+from 動名詞」の表現方法について、目的語で法や規則の適用範囲・対象を指定しているということ指摘したが、**forbid**に「目的語+to 不定詞」の表現法が多いのも、目的語で「だれに」対して禁止するのかを明示し特定化するので、**forbid**に合っているからと考えることができるかもしれない。

4 まとめ

以上の考察を踏まえて、**ban**, **forbid**, **prohibit** の意

味の違いについて試案を提出する。

(37) **ban**: 権威者・組織などが世間一般の人々に対して禁止する

forbid: 権威者・組織や法・規則が、世間一般の人々や法の適用対象となる人々に対して禁止するというだけでなく、ごく普通の個人が特定の人に対して禁止する場合も含め、禁止全般を意味する

prohibit: 法・規則などにより、その適用対象となる人々に対して、形式的に禁止する

参考文献

- 1) 鳥居孝栄: completely, perfectly, thoroughlyの対照意味分析, 全国高等専門学校英語教育学会研究論集, 24, pp. 117-126 (2005)
- 2) 鳥居孝栄: origin, root, sourceの対照意味分析, 福島高専研究紀要, 46, pp. 61-67 (2006)
- 3) 鳥居孝栄: actualとrealの対照意味分析, 福島高専研究紀要, 48, pp. 37-42 (2008)
- 4) Progressive English-Japanese Dictionary (小学館, 1987)
- 5) Random House English-Japanese Dictionary (小学館, 1994)
- 6) The New Global English-Japanese Dictionary (三省堂, 1994)
- 7) New College English-Japanese Dictionary (研究社, 1994)
- 8) Genius English-Japanese Dictionary (大修館, 1994)
- 9) New Proceed English-Japanese Dictionary (ベネッセ, 1994)
- 10) Longman Dictionary of Contemporary English (桐原書店, 1987)